

もてぎ
茂木あきお
明男 議員
(創政クラブ)

産後の子育て支援について

Q 滋賀県東近江市では、全国初の試みとして「見守りおむつ宅配便（乳児おむつ等支給事業）」が始まった。

本市でも産後ケア事業として、現在行われている乳児家庭全戸訪問事業（赤ちゃん訪問）とは別に、新たに月1回宅配員が母子の様子を見ながら、相談に乗るなどの「乳児見守りおむつ支給事業」の導入について、見解を伺いたい。

A こども福祉部長

乳児のいる世帯に対し、宅配員がおむつを配達しながら子育て家庭の不安解消と孤立防止を目的とした見守りを行う事例と認識しましたが、趣旨は、経済的支援にとどまらず、乳児家庭の見守りの大切さということで受け止めました。

本市における同様の取り組みの可能性については、事業効果や手法などを含め、調査研究していきたいと考えています。

その他の質問

☆みかもクリーンセンターについて
☆中学校・義務教育学校の部活動における対外試合の移動について

さわだ
澤田ひろゆき
裕之 議員
(創政クラブ)

あきやま学寮等4施設について

Q ※民間提案制度により活用方針が決まっても、何より地域住民の理解と共感が重要と考える。あきやま学寮等4施設に対して、民間提案制度を活用してどのように再生していくのか、地域にとっても重要であり、市の観光施設の新たな取り組みとしても貴重である。今後の取り組みについて伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

佐野市観光施設民間提案制度による昨年度の募集では、応募に至った事業者がいなかったことを踏まえ、今年度は募集要項の見直しを検討し、再度事業者を募っていききたいと考えています。

また、今年度の応募状況によつては、来年度以降のあきやま学寮等4施設の在り方について、様々な面からの検討を進めていく必要があると考えています。

その他の質問

☆観光振興について
☆国際クリケット場の現状について
☆旧葛生小学校の活用について

※観光施設における民間提案制度とは…

自治体などが所有する土地や建物の利活用、運用について民間事業者から独創的なアイデアや事業計画を募集し、事業化を図る官民連携の手法です。

こもり
小森りゅういち
隆一 議員
(公明党議員会)

小中一貫校整備について

Q 検証委員会において、あそ野学園義務教育学校や葛生義務教育学校での検証結果も含めて、公正、平等な検証が必要と考えるが、見解を伺いたい。

A 教育部長

検証委員会の設置については、その必要性を判断するに当たり、検証の目的や対象、評価指標の設定、委員構成などを十分に整理し、慎重に対応する必要があります。これまでも学校評価や教育委員会の点検及び評価を通じて教育活動の確認を行うとともに、学校訪問や各種調査、保護者や地域の皆様からのご意見を通じて、学校運営上の課題の把握に努めています。

現時点では、こうした既存の検証や評価の仕組みを活用しながら、学校現場の状況や保護者、地域の皆様の声を丁寧な把握し、課題の整理や改善に取り組んでいくことが重要と考えています。

教育委員会としては、今後も義務教育学校の運営状況を継続的に把握しながら、必要に応じて

その他の質問

☆防災・防犯の取り組みについて
☆RSウイルス感染症予防ワクチンについて

検証の在り方についても検討していきたいと考えています。